

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称

製品名称: Anti-mGluR5 II FT

構成品名: Positive control

製品番号 (SDS NO): FA 112n-1005-52 (2-1)

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称: EUROIMMUN Japan株式会社

住所: 東京都中央区日本橋堀留町1-9-10

電話番号: 03-6661-2117

FAX: 03-6661-2117

推奨用途及び使用上の制限: 研究用試薬

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類、GHSラベル要素

GHS分類

区分に該当しない/分類できない

GHSラベル要素

絵表示なし

注意喚起語なし

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別:

混合物

成分名	CAS No.	含有量 (%)
Sodium azide	26628-22-8	0.09 %

危険有害成分

毒物及び劇物取締法, 安衛法「表示、通知すべき有害物」, 化管法に該当する危険有害成分なし

4. 応急措置

応急措置の記述

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚に付着した場合: 多量の水/適切な薬剤で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。そ

の後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

使ってはならない消火剤データなし

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策データなし

安全取扱注意事項データなし

接触回避データなし

保管

安全な保管条件データなし

安全な容器包装材料データなし

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度データなし

許容濃度

日本産衛学会の許容濃度データなし

(アジ化ナトリウム)

ACGIH(1996) STEL: 上限値(アジ化ナトリウムとして) 0.29mg/m³; (アジ化水素酸の蒸気として)

0.11ppm(心臓障害; 肺損傷)

EU作業環境許容濃度(EU指令91/332/EEC~2019/1831/EUに準拠)

(アジ化ナトリウム)

LTEL: 0.1mg/m³

STEL: 0.3mg/m³(皮膚吸収)

ばく露防止

保護具

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態: 液体

色: 無色

臭いデータなし

臭いの閾値データなし

融点/凝固点データなし

沸点又は初留点データなし

沸点範囲データなし

可燃性(ガス、液体及び固体)データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界データなし

引火点データなし

自然発火点データなし

分解温度データなし

自己促進分解温度/SADTデータなし

pHデータなし

動粘度データなし
 動粘性率データなし
 溶解度:
 水に対する溶解度データなし
 溶媒に対する溶解度データなし
 溶媒の溶解度データなし
 n-オクタノール/水分係数データなし
 蒸気圧データなし
 蒸気密度データなし
 密度及び/又は相対密度データなし
 相対ガス密度(空気=1)データなし
 20°Cでの蒸気/空気-混合物の相対密度(空気=1)データなし
 粒子特性データなし
 その他のデータ
 臨界温度データなし
 蒸発速度データなし
 VOCデータなし

10. 安定性及び反応性

反応性
 反応性データなし
 化学的安定性
 通常の保管条件/取扱い条件において安定である。
 危険有害反応可能性
 危険有害反応可能性データなし
 避けるべき条件
 避けるべき条件データなし
 混触危険物質
 混触危険物質データなし
 危険有害な分解生成物
 危険有害な分解生成物データなし

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報
 急性毒性
 急性毒性(経口)
 [日本公表根拠データ]
 (アジ化ナトリウム)
 rat LD50=45mg/kg (DFGOT vol.20, 2003)
 急性毒性(経皮)
 [日本公表根拠データ]
 (アジ化ナトリウム)
 rabbit LD50=20mg/kg (ACGIH, 2001)
 労働基準法: 疾病化学物質
 アジ化ナトリウム
 局所効果
 皮膚腐食性/刺激性
 [日本公表根拠データ]
 (アジ化ナトリウム)
 ラビット 腐食性 (DFGOT vol.20, 2003)
 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
 [日本公表根拠データ]
 (アジ化ナトリウム)
 皮膚腐食性 区分1

呼吸器感作性又は皮膚感作性データなし
 生殖細胞変異原性データなし
 発がん性
 [ACGIH]
 (アジ化ナトリウム)
 A4(1996): ヒト発がん性因子として分類できない
 催奇形性データなし
 生殖毒性データなし
 特定標的臓器毒性
 特定標的臓器毒性(単回ばく露)データなし
 特定標的臓器毒性(反復ばく露)データなし
 誤えん有害性データなし

12. 環境影響情報

生態毒性
 水生環境有害性
 水生環境有害性 短期(急性)
 [日本公表根拠データ]
 (アジ化ナトリウム)
 藻類 (*Pseudokirchneriella subcapitata*) ErC50=0.348mg/L/96hr (Aquire, 2010)
 水溶解度
 (アジ化ナトリウム)
 よく溶ける (41.7 g/100 ml, 17°C) (ICSC, 2014)
 残留性・分解性
 (アジ化ナトリウム)
 直接測定(HPLC)による分解度: 1% (既存点検)
 生体蓄積性
 (アジ化ナトリウム)
 log Pow <= 0.3 (Check & Review, Japan)
 土壤中の移動性
 土壤中の移動性データなし
 他の有害影響
 オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
 廃棄物の処理方法
 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
 汚染容器及び包装
 容器は有害廃棄物として処理する。

14. 輸送上の注意

IMDG Code (国際海上危険物規程) に該当しない
 IATA 航空危険物規則書に該当しない
 環境有害性
 MARPOL条約附属書III - 個品有害物質による汚染防止
 海洋汚染物質 (該当/非該当): 非該当
 国内規制がある場合の規制情報
 船舶安全法に該当しない。
 航空法に該当しない。

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令
 毒物及び劇物取締法

毒物及び劇物取締法に該当しない。
労働安全衛生法
特化則に該当しない製品
有機溶剤等に該当しない製品
名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物に該当しない。
化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年3月31日まで有効)
化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年3月31日まで有効)に該当しない。
化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年4月1日施行)
化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年4月1日施行)に該当しない。
消防法に該当しない。
化審法における特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。
日本法規に該当しない。

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 21th edit., 2019 UN
IMDG Code, 2018 Edition (Incorporating Amendment 39-18)
IATA 航空危険物規則書 第62版 (2021年)
2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2022 TLVs and BEIs. (ACGIH)
Supplier's data/information

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。
ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称

製品名称: Anti-mGluR5 II FT

構成品名: Negative control

製品番号 (SDS NO): FA 112n-1005-52 (3-1)

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称: EUROIMMUN Japan株式会社

住所: 東京都中央区日本橋堀留町1-9-10

電話番号: 03-6661-2117

FAX: 03-6661-2117

推奨用途及び使用上の制限: 研究用試薬

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類、GHSラベル要素

GHS分類

区分に該当しない/分類できない

GHSラベル要素

絵表示なし

注意喚起語なし

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別:

混合物

成分名	CAS No.	含有量 (%)
Sodium azide	26628-22-8	0.09 %

危険有害成分

毒物及び劇物取締法, 安衛法「表示、通知すべき有害物」, 化管法に該当する危険有害成分なし

4. 応急措置

応急措置の記述

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚に付着した場合: 多量の水/適切な薬剤で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。そ

の後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

使ってはならない消火剤データなし

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策データなし

安全取扱注意事項データなし

接触回避データなし

保管

安全な保管条件データなし

安全な容器包装材料データなし

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度データなし

許容濃度

日本産衛学会の許容濃度データなし

(アジ化ナトリウム)

ACGIH(1996) STEL: 上限値(アジ化ナトリウムとして) 0.29mg/m³; (アジ化水素酸の蒸気として)

0.11ppm(心臓障害; 肺損傷)

EU作業環境許容濃度(EU指令91/332/EEC~2019/1831/EUに準拠)

(アジ化ナトリウム)

LTEL: 0.1mg/m³

STEL: 0.3mg/m³(皮膚吸収)

ばく露防止

保護具

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態: 液体

色: 無色

臭いデータなし

臭いの閾値データなし

融点/凝固点データなし

沸点又は初留点データなし

沸点範囲データなし

可燃性(ガス、液体及び固体)データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界データなし

引火点データなし

自然発火点データなし

分解温度データなし

自己促進分解温度/SADTデータなし

pHデータなし

動粘度データなし
 動粘性率データなし
 溶解度:
 水に対する溶解度データなし
 溶媒に対する溶解度データなし
 溶媒の溶解度データなし
 n-オクタノール/水分配係数データなし
 蒸気圧データなし
 蒸気密度データなし
 密度及び/又は相対密度データなし
 相対ガス密度(空気=1)データなし
 20°Cでの蒸気/空気-混合物の相対密度(空気=1)データなし
 粒子特性データなし
 その他のデータ
 臨界温度データなし
 蒸発速度データなし
 VOCデータなし

10. 安定性及び反応性

反応性
 反応性データなし
 化学的安定性
 通常の保管条件/取扱い条件において安定である。
 危険有害反応可能性
 危険有害反応可能性データなし
 避けるべき条件
 避けるべき条件データなし
 混触危険物質
 混触危険物質データなし
 危険有害な分解生成物
 危険有害な分解生成物データなし

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報
 急性毒性
 急性毒性(経口)
 [日本公表根拠データ]
 (アジ化ナトリウム)
 rat LD50=45mg/kg (DFGOT vol.20, 2003)
 急性毒性(経皮)
 [日本公表根拠データ]
 (アジ化ナトリウム)
 rabbit LD50=20mg/kg (ACGIH, 2001)
 労働基準法: 疾病化学物質
 アジ化ナトリウム
 局所効果
 皮膚腐食性/刺激性
 [日本公表根拠データ]
 (アジ化ナトリウム)
 ラビット 腐食性 (DFGOT vol.20, 2003)
 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
 [日本公表根拠データ]
 (アジ化ナトリウム)
 皮膚腐食性 区分1

呼吸器感作性又は皮膚感作性データなし
 生殖細胞変異原性データなし
 発がん性
 [ACGIH]
 (アジ化ナトリウム)
 A4(1996): ヒト発がん性因子として分類できない
 催奇形性データなし
 生殖毒性データなし
 特定標的臓器毒性
 特定標的臓器毒性(単回ばく露)データなし
 特定標的臓器毒性(反復ばく露)データなし
 誤えん有害性データなし

12. 環境影響情報

生態毒性
 水生環境有害性
 水生環境有害性 短期(急性)
 [日本公表根拠データ]
 (アジ化ナトリウム)
 藻類 (*Pseudokirchneriella subcapitata*) ErC50=0.348mg/L/96hr (Aquire, 2010)
 水溶解度
 (アジ化ナトリウム)
 よく溶ける (41.7 g/100 ml, 17°C) (ICSC, 2014)
 残留性・分解性
 (アジ化ナトリウム)
 直接測定(HPLC)による分解度: 1% (既存点検)
 生体蓄積性
 (アジ化ナトリウム)
 log Pow <= 0.3 (Check & Review, Japan)
 土壤中の移動性
 土壤中の移動性データなし
 他の有害影響
 オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
 廃棄物の処理方法
 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
 汚染容器及び包装
 容器は有害廃棄物として処理する。

14. 輸送上の注意

IMDG Code (国際海上危険物規程) に該当しない
 IATA 航空危険物規則書に該当しない
 環境有害性
 MARPOL条約附属書III - 個品有害物質による汚染防止
 海洋汚染物質 (該当/非該当): 非該当
 国内規制がある場合の規制情報
 船舶安全法に該当しない。
 航空法に該当しない。

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令
 毒物及び劇物取締法

毒物及び劇物取締法に該当しない。
労働安全衛生法
特化則に該当しない製品
有機溶剤等に該当しない製品
名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物に該当しない。
化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年3月31日まで有効)
化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年3月31日まで有効)に該当しない。
化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年4月1日施行)
化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年4月1日施行)に該当しない。
消防法に該当しない。
化審法における特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。
日本法規に該当しない。

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 21th edit., 2019 UN
IMDG Code, 2018 Edition (Incorporating Amendment 39-18)
IATA 航空危険物規則書 第62版 (2021年)
2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2022 TLVs and BEIs. (ACGIH)
Supplier's data/information

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。
ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称

製品名称: Anti-mGluR5 II FT

構成品名: Conjugate

製品番号 (SDS NO): FA 112n-1005-52 (4-4)

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称: EUROIMMUN Japan株式会社

住所: 東京都中央区日本橋堀留町1-9-10

電話番号: 03-6661-2117

FAX: 03-6661-2117

推奨用途及び使用上の制限: 研究用試薬

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類、GHSラベル要素

GHS分類

区分に該当しない/分類できない

GHSラベル要素

絵表示なし

注意喚起語なし

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別:

混合物

成分名	CAS No.	含有量 (%)
Sodium azide	26628-22-8	<0.1%

危険有害成分

毒物及び劇物取締法, 安衛法「表示、通知すべき有害物」, 化管法に該当する危険有害成分なし

4. 応急措置

応急措置の記述

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚に付着した場合: 多量の水/適切な薬剤で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。そ

の後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

使ってはならない消火剤データなし

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策データなし

安全取扱注意事項データなし

接触回避データなし

保管

安全な保管条件データなし

安全な容器包装材料データなし

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度データなし

許容濃度

日本産衛学会の許容濃度データなし

(アジ化ナトリウム)

ACGIH(1996) STEL: 上限値 (アジ化ナトリウムとして) 0.29mg/m³; (アジ化水素酸の蒸気として)

0.11ppm (心臓障害; 肺損傷)

EU作業環境許容濃度(EU指令91/332/EEC~2019/1831/EUに準拠)

(アジ化ナトリウム)

LTEL: 0.1mg/m³

STEL: 0.3mg/m³ (皮膚吸収)

ばく露防止

保護具

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態: 液体

色: 橙色

臭いデータなし

臭いの閾値データなし

融点/凝固点データなし

沸点又は初留点データなし

沸点範囲データなし

可燃性(ガス、液体及び固体)データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界データなし

引火点データなし

自然発火点データなし

分解温度データなし

自己促進分解温度/SADTデータなし

pHデータなし

動粘度データなし
 動粘性率データなし
 溶解度:
 水に対する溶解度データなし
 溶媒に対する溶解度データなし
 溶媒の溶解度データなし
 n-オクタノール/水分係数データなし
 蒸気圧データなし
 蒸気密度データなし
 密度及び/又は相対密度データなし
 相対ガス密度(空気=1)データなし
 20°Cでの蒸気/空気-混合物の相対密度(空気=1)データなし
 粒子特性データなし
 その他のデータ
 臨界温度データなし
 蒸発速度データなし
 VOCデータなし

10. 安定性及び反応性

反応性
 反応性データなし
 化学的安定性
 通常の保管条件/取扱い条件において安定である。
 危険有害反応可能性
 危険有害反応可能性データなし
 避けるべき条件
 避けるべき条件データなし
 混触危険物質
 混触危険物質データなし
 危険有害な分解生成物
 危険有害な分解生成物データなし

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報
 急性毒性
 急性毒性(経口)
 [日本公表根拠データ]
 (アジ化ナトリウム)
 rat LD50=45mg/kg (DFGOT vol.20, 2003)
 急性毒性(経皮)
 [日本公表根拠データ]
 (アジ化ナトリウム)
 rabbit LD50=20mg/kg (ACGIH, 2001)
 労働基準法: 疾病化学物質
 アジ化ナトリウム
 局所効果
 皮膚腐食性/刺激性
 [日本公表根拠データ]
 (アジ化ナトリウム)
 ラビット 腐食性 (DFGOT vol.20, 2003)
 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
 [日本公表根拠データ]
 (アジ化ナトリウム)
 皮膚腐食性 区分1

呼吸器感作性又は皮膚感作性データなし
 生殖細胞変異原性データなし
 発がん性
 [ACGIH]
 (アジ化ナトリウム)
 A4(1996): ヒト発がん性因子として分類できない
 催奇形性データなし
 生殖毒性データなし
 特定標的臓器毒性
 特定標的臓器毒性(単回ばく露)データなし
 特定標的臓器毒性(反復ばく露)データなし
 誤えん有害性データなし

12. 環境影響情報

生態毒性
 水生環境有害性
 水生環境有害性 短期(急性)
 [日本公表根拠データ]
 (アジ化ナトリウム)
 藻類 (*Pseudokirchneriella subcapitata*) ErC50=0.348mg/L/96hr (Aquire, 2010)
 水溶解度
 (アジ化ナトリウム)
 よく溶ける (41.7 g/100 ml, 17°C) (ICSC, 2014)
 残留性・分解性
 (アジ化ナトリウム)
 直接測定(HPLC)による分解度: 1% (既存点検)
 生体蓄積性
 (アジ化ナトリウム)
 log Pow <= 0.3 (Check & Review, Japan)
 土壤中の移動性
 土壤中の移動性データなし
 他の有害影響
 オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
 廃棄物の処理方法
 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
 汚染容器及び包装
 容器は有害廃棄物として処理する。

14. 輸送上の注意

IMDG Code (国際海上危険物規程) に該当しない
 IATA 航空危険物規則書に該当しない
 環境有害性
 MARPOL条約附属書III - 個品有害物質による汚染防止
 海洋汚染物質 (該当/非該当): 非該当
 国内規制がある場合の規制情報
 船舶安全法に該当しない。
 航空法に該当しない。

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令
 毒物及び劇物取締法

毒物及び劇物取締法に該当しない。
労働安全衛生法
特化則に該当しない製品
有機溶剤等に該当しない製品
名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物に該当しない。
化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年3月31日まで有効)
化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年3月31日まで有効)に該当しない。
化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年4月1日施行)
化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年4月1日施行)に該当しない。
消防法に該当しない。
化審法における特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。
日本法規に該当しない。

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 21th edit., 2019 UN
IMDG Code, 2018 Edition (Incorporating Amendment 39-18)
IATA 航空危険物規則書 第62版 (2021年)
2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2022 TLVs and BEIs. (ACGIH)
Supplier's data/information

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。
ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称

製品名称: Anti-mGluR5 II FT

構成品名: Salt for PBS pH 7.2

製品番号 (SDS NO): FA 112n-1005-52 (5-6)

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称: EUROIMMUN Japan株式会社

住所: 東京都中央区日本橋堀留町1-9-10

電話番号: 03-6661-2117

FAX: 03-6661-2117

推奨用途及び使用上の制限: 研究用試薬

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類、GHSラベル要素

GHS分類

区分に該当しない/分類できない

GHSラベル要素

絵表示なし

注意喚起語なし

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別:

混合物

危険有害成分

毒物及び劇物取締法, 安衛法「表示、通知すべき有害物」, 化管法に該当する危険有害成分なし

4. 応急措置

応急措置の記述

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚に付着した場合: 多量の水/適切な薬剤で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。そ

の後も洗浄を続けること。

目の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

使ってはならない消火剤データなし

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策データなし

安全取扱注意事項データなし

接触回避データなし

保管

安全な保管条件データなし

安全な容器包装材料データなし

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度データなし

許容濃度

日本産衛学会の許容濃度データなし

ACGIH 許容濃度データなし

EU作業環境許容濃度データなし

ばく露防止

保護具

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態: 粉末

色: 白色

臭いデータなし

臭いの閾値データなし

融点/凝固点データなし

沸点又は初留点データなし

沸点範囲データなし

可燃性(ガス、液体及び固体)データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界データなし

引火点データなし

自然発火点データなし

分解温度データなし

自己促進分解温度/SADTデータなし

pHデータなし

動粘度データなし

動粘性率データなし

溶解度:

水に対する溶解度データなし

溶媒に対する溶解度データなし

溶媒の溶解度データなし

n-オクタノール/水分配係数データなし

蒸気圧データなし

蒸気密度データなし
密度及び/又は相対密度データなし
相対ガス密度(空気=1)データなし
20°Cでの蒸気/空気-混合物の相対密度(空気=1)データなし
粒子特性データなし
その他のデータ
臨界温度データなし
蒸発速度データなし
VOCデータなし

10. 安定性及び反応性

反応性
反応性データなし
化学的安定性
通常の保管条件/取扱い条件において安定である。
危険有害反応可能性
危険有害反応可能性データなし
避けるべき条件
避けるべき条件データなし
混触危険物質
混触危険物質データなし
危険有害な分解生成物
危険有害な分解生成物データなし

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報
急性毒性データなし
局所効果
皮膚腐食性/刺激性データなし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性データなし
呼吸器感受性又は皮膚感受性データなし
生殖細胞変異原性データなし
発がん性データなし
催奇形性データなし
生殖毒性データなし
特定標的臓器毒性
特定標的臓器毒性(単回ばく露)データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)データなし
誤えん有害性データなし

12. 環境影響情報

生態毒性
生態毒性データなし
残留性・分解性
残留性・分解性データなし
生体蓄積性
生体蓄積性データなし
土壤中の移動性
土壤中の移動性データなし
他の有害影響
オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
汚染容器及び包装
容器は有害廃棄物として処理する。

14. 輸送上の注意

IMDG Code (国際海上危険物規程) に該当しない
IATA 航空危険物規則書に該当しない
環境有害性
MARPOL条約附属書III - 個品有害物質による汚染防止
海洋汚染物質 (該当/非該当): 非該当
国内規制がある場合の規制情報
船舶安全法に該当しない。
航空法に該当しない。

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令
毒物及び劇物取締法
毒物及び劇物取締法に該当しない。
労働安全衛生法
特化則に該当しない製品
有機溶剤等に該当しない製品
名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物に該当しない。
化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年3月31日まで有効)
化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年3月31日まで有効)に該当しない。
化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年4月1日施行)
化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年4月1日施行)に該当しない。
消防法に該当しない。
化審法における特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。
日本法規に該当しない。

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 21th edit., 2019 UN
IMDG Code, 2018 Edition (Incorporating Amendment 39-18)
IATA 航空危険物規則書 第62版 (2021年)
2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2022 TLVs and BEIs. (ACGIH)
Supplier's data/information

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称

製品名称: Anti-mGluR5 II FT

構成品名: Mounting medium

製品番号 (SDS NO): FA 112n-1005-52 (5-7)

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称: EUROIMMUN Japan株式会社

住所: 東京都中央区日本橋堀留町1-9-10

電話番号: 03-6661-2117

FAX: 03-6661-2117

推奨用途及び使用上の制限: 研究用試薬

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類、GHSラベル要素

GHS分類

区分に該当しない/分類できない

GHSラベル要素

絵表示なし

注意喚起語なし

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別:

混合物

成分名	CAS No.	含有量 (%)
Sodium azide	26628-22-8	<0.1%

危険有害成分

毒物及び劇物取締法, 安衛法「表示、通知すべき有害物」, 化管法に該当する危険有害成分なし

4. 応急措置

応急措置の記述

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚に付着した場合: 多量の水/適切な薬剤で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。そ

の後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

使ってはならない消火剤データなし

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策データなし

安全取扱注意事項データなし

接触回避データなし

保管

安全な保管条件データなし

安全な容器包装材料データなし

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度データなし

許容濃度

日本産衛学会の許容濃度データなし

(アジ化ナトリウム)

ACGIH(1996) STEL: 上限値 (アジ化ナトリウムとして) 0.29mg/m³; (アジ化水素酸の蒸気として)

0.11ppm (心臓障害; 肺損傷)

EU作業環境許容濃度(EU指令91/332/EEC~2019/1831/EUに準拠)

(アジ化ナトリウム)

LTEL: 0.1mg/m³

STEL: 0.3mg/m³ (皮膚吸収)

ばく露防止

保護具

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態: 液体

色: 無色

臭いデータなし

臭いの閾値データなし

融点/凝固点データなし

沸点又は初留点データなし

沸点範囲データなし

可燃性(ガス、液体及び固体)データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界データなし

引火点データなし

自然発火点データなし

分解温度データなし

自己促進分解温度/SADTデータなし

pHデータなし

動粘度データなし

動粘性率データなし

溶解度:

水に対する溶解度データなし

溶媒に対する溶解度データなし

溶媒の溶解度データなし

n-オクタノール/水分係数データなし

蒸気圧データなし

蒸気密度データなし

密度及び/又は相対密度データなし

相対ガス密度(空気=1)データなし

20°Cでの蒸気/空気-混合物の相対密度(空気=1)データなし

粒子特性データなし

その他のデータ

臨界温度データなし

蒸発速度データなし

VOCデータなし

10. 安定性及び反応性

反応性

反応性データなし

化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

危険有害反応可能性データなし

避けるべき条件

避けるべき条件データなし

混触危険物質

混触危険物質データなし

危険有害な分解生成物

危険有害な分解生成物データなし

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[日本公表根拠データ]

(アジ化ナトリウム)

rat LD50=45mg/kg (DFGOT vol.20, 2003)

急性毒性(経皮)

[日本公表根拠データ]

(アジ化ナトリウム)

rabbit LD50=20mg/kg (ACGIH, 2001)

労働基準法: 疾病化学物質

アジ化ナトリウム

局所効果

皮膚腐食性/刺激性

[日本公表根拠データ]

(アジ化ナトリウム)

ラビット 腐食性 (DFGOT vol.20, 2003)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[日本公表根拠データ]

(アジ化ナトリウム)

皮膚腐食性 区分1

呼吸器感受性又は皮膚感受性データなし

生殖細胞変異原性データなし

発がん性

[ACGIH]

(アジ化ナトリウム)

A4(1996)：ヒト発がん性因子として分類できない

催奇形性データなし

生殖毒性データなし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露)データなし

誤えん有害性データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

水生環境有害性 短期(急性)

[日本公表根拠データ]

(アジ化ナトリウム)

藻類 (*Pseudokirchneriella subcapitata*) ErC50=0.348mg/L/96hr (Aquire, 2010)

水溶解度

(アジ化ナトリウム)

よく溶ける (41.7 g/100 ml, 17°C) (ICSC, 2014)

残留性・分解性

(アジ化ナトリウム)

直接測定(HPLC)による分解度:1% (既存点検)

生体蓄積性

(アジ化ナトリウム)

log Pow <= 0.3 (Check & Review, Japan)

土壤中の移動性

土壤中の移動性データなし

他の有害影響

オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

容器は有害廃棄物として処理する。

14. 輸送上の注意

IMDG Code (国際海上危険物規程) に該当しない

IATA 航空危険物規則書に該当しない

環境有害性

MARPOL条約附属書III - 個品有害物質による汚染防止

海洋汚染物質 (該当/非該当): 非該当

国内規制がある場合の規制情報

船舶安全法に該当しない。

航空法に該当しない。

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

毒物及び劇物取締法

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

特化則に該当しない製品

有機溶剤等に該当しない製品
名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物に該当しない。
化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年3月31日まで有効)
化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年3月31日まで有効)に該当しない。
化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年4月1日施行)
化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年4月1日施行)に該当しない。
消防法に該当しない。
化審法における特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。
日本法規に該当しない。

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 21th edit., 2019 UN
IMDG Code, 2018 Edition (Incorporating Amendment 39-18)
IATA 航空危険物規則書 第62版 (2021年)
2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2022 TLVs and BEIs. (ACGIH)
Supplier's data/information

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の見取りを対象としたものであって、特殊な見取りの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。
ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称

製品名称: IIFT: Anti-VGKC associated proteins Mosaic 1

構成品名: Tween 20

製品番号 (SDS NO): FA 1439-1005-1 (6-2)

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称: EUROIMMUN Japan株式会社

住所: 東京都中央区日本橋堀留町1-9-10

電話番号: 03-6661-2117

FAX: 03-6661-2117

推奨用途及び使用上の制限: 研究用試薬

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類、GHSラベル要素

GHS分類

区分に該当しない/分類できない

GHSラベル要素

絵表示なし

注意喚起語なし

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別:

混合物

成分名	CAS No.	含有量 (%)
Sodium azide	26628-22-8	0.02
Tween 20	9005-64-5	0.5

危険有害成分

毒物及び劇物取締法, 安衛法「表示、通知すべき有害物」, 化管法に該当する危険有害成分なし

4. 応急措置

応急措置の記述

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚に付着した場合: 多量の水/適切な薬剤で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

使ってはならない消火剤データなし

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策データなし

安全取扱注意事項データなし

接触回避データなし

保管

安全な保管条件データなし

安全な容器包装材料データなし

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度データなし

許容濃度

日本産衛学会の許容濃度データなし

(アジ化ナトリウム)

ACGIH(1996) STEL: 上限値 (アジ化ナトリウムとして) 0.29mg/m³; (アジ化水素酸の蒸気として)

0.11ppm (心臓障害; 肺損傷)

EU作業環境許容濃度(EU指令91/332/EEC~2019/1831/EUに準拠)

(アジ化ナトリウム)

LTEL: 0.1mg/m³

STEL: 0.3mg/m³ (皮膚吸収)

ばく露防止

保護具

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態: 液体

色: 淡黄色

臭いデータなし

臭いの閾値データなし

融点/凝固点データなし

沸点又は初留点データなし

沸点範囲データなし

可燃性(ガス、液体及び固体)データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界データなし

引火点データなし

自然発火点データなし

分解温度データなし

自己促進分解温度/SADTデータなし

pHデータなし

動粘度データなし
 動粘性率データなし
 溶解度:
 水に対する溶解度データなし
 溶媒に対する溶解度データなし
 溶媒の溶解度データなし
 n-オクタノール/水分配係数データなし
 蒸気圧データなし
 蒸気密度データなし
 密度及び/又は相対密度データなし
 相対ガス密度(空気=1)データなし
 20°Cでの蒸気/空気-混合物の相対密度(空気=1)データなし
 粒子特性データなし
 その他のデータ
 臨界温度データなし
 蒸発速度データなし
 VOCデータなし

10. 安定性及び反応性

反応性
 反応性データなし
 化学的安定性
 通常の保管条件/取扱い条件において安定である。
 危険有害反応可能性
 危険有害反応可能性データなし
 避けるべき条件
 避けるべき条件データなし
 混触危険物質
 混触危険物質データなし
 危険有害な分解生成物
 危険有害な分解生成物データなし

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報
 急性毒性
 急性毒性(経口)
 [日本公表根拠データ]
 (アジ化ナトリウム)
 rat LD50=45mg/kg (DFGOT vol.20, 2003)
 急性毒性(経皮)
 [日本公表根拠データ]
 (アジ化ナトリウム)
 rabbit LD50=20mg/kg (ACGIH, 2001)
 労働基準法: 疾病化学物質
 アジ化ナトリウム
 局所効果
 皮膚腐食性/刺激性
 [日本公表根拠データ]
 (アジ化ナトリウム)
 ラビット 腐食性 (DFGOT vol.20, 2003)
 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
 [日本公表根拠データ]
 (アジ化ナトリウム)
 皮膚腐食性 区分1
 呼吸器感受性又は皮膚感受性データなし

生殖細胞変異原性データなし
 発がん性
 [ACGIH]
 (アジ化ナトリウム)
 A4(1996): ヒト発がん性因子として分類できない
 催奇形性データなし
 生殖毒性データなし
 特定標的臓器毒性
 特定標的臓器毒性(単回ばく露)データなし
 特定標的臓器毒性(反復ばく露)データなし
 誤えん有害性データなし

12. 環境影響情報

生態毒性
 水生環境有害性
 水生環境有害性 短期(急性)
 [日本公表根拠データ]
 (アジ化ナトリウム)
 藻類 (*Pseudokirchneriella subcapitata*) ErC50=0.348mg/L/96hr (Aquire, 2010)
 水溶解度
 (アジ化ナトリウム)
 よく溶ける (41.7 g/100 ml, 17°C) (ICSC, 2014)
 残留性・分解性
 (アジ化ナトリウム)
 直接測定(HPLC)による分解度: 1% (既存点検)
 生体蓄積性
 (アジ化ナトリウム)
 log Pow <= 0.3 (Check & Review, Japan)
 土壤中の移動性
 土壤中の移動性データなし
 他の有害影響
 オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
 廃棄物の処理方法
 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
 汚染容器及び包装
 容器は有害廃棄物として処理する。

14. 輸送上の注意

IMDG Code (国際海上危険物規程) に該当しない
 IATA 航空危険物規則書に該当しない
 環境有害性
 MARPOL条約附属書III - 個品有害物質による汚染防止
 海洋汚染物質 (該当/非該当): 非該当
 国内規制がある場合の規制情報
 船舶安全法に該当しない。
 航空法に該当しない。

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令
 毒物及び劇物取締法
 毒物及び劇物取締法に該当しない。
 労働安全衛生法

特化則に該当しない製品
有機溶剤等に該当しない製品
名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物に該当しない。
化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年3月31日まで有効)
化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年3月31日まで有効)に該当しない。
化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年4月1日施行)
化学物質管理促進(PRTR)法(令和5年4月1日施行)に該当しない。
消防法に該当しない。
化審法
優先評価化学物質
Tween 20

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 21th edit., 2019 UN
IMDG Code, 2018 Edition (Incorporating Amendment 39-18)
IATA 航空危険物規則書 第62版 (2021年)
2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2022 TLVs and BEIs. (ACGIH)
Supplier's data/information

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の手配を対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。
ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。